



大宜味

大自然への出発点!!

「やんばるの森ビジターセンター」工事着工!!

大宜味村PRイベント in 愛知県蟹江町



10月7日(日)、観光商工での交流を深めている愛知県蟹江町を訪れ、「第37回かにえ町民まつり」において、大宜味村ブースを出店しました。逗子市、前橋市に続く3箇所目のPRイベントとなった今回も、青切りシークワサーやシークワサーの加工品を販売しました。蟹江町で初の出店ということもあってか、お客さんからは、「シークワサーの実を初めて見た」「青切りシークワサーってどう使えば良いの?」という声も聞かれ、スタッフから丁寧な説明がされていました。また、蟹江町のお菓子屋「パリジャン」が商品化した、大宜味産シークワサー果汁入りの「シークワサーのマドレーヌ」の販売もブースにおいて行い、女性客や家族連れから人気を集めていました。

やんばるの森ビジターセンター 建設工事安全祈願祭



10月11日(木)、旧大宜味中学校跡地において、「やんばるの森ビジターセンター建設工事安全祈願祭」が執り行なわれました。式には、村長をはじめ、村議会議員、村内各字区長、役場職員、工事関係者などが参加し、2019年11月供用開始を目指すやんばるの森ビジターセンターの各工事の安全を祈願しました。式後の直会において宮城功光村長は、「現在の国立公園、また、世界自然遺産に向けて拠点地域を作らなければという思いから、やんばるの森ビジターセンターを設置することとなった。国道沿いでの工事となるため、事故の無い安全な施工をして頂きたいと思う」とあいさつを述べました。

Wonderful
Forest

豊かと感動に満ちた、やんばるの森を詳しく。

Wonderful Forest ～世界自然遺産登録への取り組み～



今年5月に国際自然保護連合(IUCN)の勧告を受け、政府の指導の下、やんばる3村(大宜味村・国頭村・東村)を含む、西表島、奄美・徳之島の4地域は、世界自然遺産の登録推薦を見送ることとしましたが、6月27日に開催された関係行政機関が集う「地域連絡会議」において、来年2月に推薦書の再提出を目指すことで合意され、再び推薦に向けて動き出しました。

勧告では、「観光客増加による影響」にも触れられ、「増加する観光客についても綿密で実効性のある対策の構築が急務」と指摘されました。これは、世界遺産登録が実現した場合の入込客数の増加に伴う自然環境の劣化や、地域社会への不利益を未然に防ぎ、遺産登録による正の効果を最大限に活用しながら、負の影響を最小限に抑えた「持続可能な利用」の推進が求められているからです。

「やんばる3村世界自然遺産推進協議会」(平成29年2月1日設立)では、利用者に対する地元ルール・マナーを記した「やんばる3村ルールブック」を発行するとともに、この「やんばるの森」の持続可能な利用を推進するため「やんばる3村森林ツーリズム部会」を下部組織として設け、観光客に対するガイドの利用勧奨をはじめ、以下の取組を進めています。

取組1「ガイドの認定制度の創設」

やんばる3村の自主ルールとして、自然・文化・地域住民の暮らしを大切に、安全なツアーが行えるよう、利用可能なフィールドごとに決められたルールで利用してもらうために、登録・認定ガイド制度を設けています。

取組2「森のモニタリング」

利用者であるガイド等と協力して、この豊かな自然環境の変化や利用実態などを調べ、今後の保全活動のデータに活用します。

取組3「森のルール策定」

自然環境や地域の文化・暮らしを守りながら、適切な利用を行ってもらえるように地域でのルールを定めます。持続可能な豊かな自然環境を守り育ていくために、上記以外にも様々な取り組みが始まっています。その取り組みにつきましては、やんばる3村森林ツーリズム部会ホームページ「Wonderful Forest」をご参照ください。

～旧津波小学校跡地活用～ スジアラ(アカジン)陸上養殖場運用開始!



あいさつをする紅仁株式会社の後藤徳彦代表取締役

10月23日(火)、旧津波小学校跡地において、紅仁株式会社(代表取締役:後藤徳彦)による「スジアラ(アカジン)陸上養殖場運用開始セレモニー」が行われました。昨年9月の契約締結から、施設整備の調整や台風の被害にも耐え、今年9月7日に陸上養殖の運用を開始しました。セレモニーにおいて後藤代表取締役は、「まだ赤い状態にはしていないが、うまく育て赤くすることができれば、沖縄の新たな産業になると確信している。必ず赤くするので、次回、色が変化した時には、驚きや感動、可能性だとかを分かってくれらると思う」と話しました。

国頭郡陸上競技大会



▲一般男子走高跳で優勝した仲原篤紀さん(中央)

10月21日(日)、かいぎんフィールド国頭に於て、国頭郡9町村の代表が集い、「第55回国頭郡陸上競技大会」が開催されました。大会では、仲原篤紀さんが一般男子走高跳で自身の持つ大宜味村記録上回る跳躍を見せ、1m90で1位に輝き、50代男子砲丸投では島袋直さんが10m11で見事1位になりました。村代表として出場した多くの選手が上位に入賞し、11月24日(土)・25日(日)の2日間、浦添市で開催予定の「沖縄県民体育大会陸上競技」へ、島袋直さん、仲原篤紀さん、安里瞬さん、平良姿野さんの4名が郡代表として選ばれています。

郡大会上位入賞者			
種目	選手名	記録	順位
一般男子走高跳	仲原篤紀(田嘉里)	1m90	1位
50代男子砲丸投	島袋直(塩屋)	10m11	1位
一般男子ハンマー投/砲丸投	安里瞬(饒波)	46m69/10m05	2位/3位
40代男子円盤投	福地亮(喜如嘉)	29m77	2位
一般男子円盤投	照屋保志(大保)	28m43	3位
一般女子円盤投	平良姿野(謝名城)	25m46	3位
40代男子走高跳	金城健太(大兼久)	1m50	3位

日本一交通安全の村へ!! 「平成30年度大宜味村交通安全推進村民大会」



9月26日(水)、「平成30年度大宜味村交通安全推進村民大会」(主催:大宜味村交通安全推進協議会)が、大宜味小学校多目的教室において開催され、村内関係者や山田聡名護警察署長、大宜味小学校5・6年生などが参加しました。協議会の会長を務める宮城功光村長はあいさつにおいて、「日本一交通安全の村にするために、子どもは大人に呼びかける、大人は大人として気を引き締めていくことが大切」と話しました。大会では、大宜味小学校高学年を代表し、平良妃彩さん(5年)の意見発表も行われ、事故の発生原因を考えたうえで、「一人ひとりがちゃんと約束を守ることによって大きな事故を防ぐことができると思う」と、自分の意見をしっかりと述べました。

平成30年度交通安全作文コンクール表彰者は下記のとおりです。

名護警察署長賞	5年	平良妃彩	たいらひる
名護地区交通安全協会賞	3年	平良琉之佑	たいらりゅうのすけ
"	6年	宮城心美	みやぎここみ
村交通安全推進協議会賞	1年	嘉陽宗秋	かようむねあき
"	2年	神里陽菜乃	かみざとひなの
"	2年	大湾心晴	おおわんみはる
"	4年	瑞慶山時来	ずけやましくれ
"	4年	山川瀬奈	やまかわせな
"	6年	中井天斗	なかいたかと

第52回 大宜味一心会 親睦大運動会



10月14日(日)、北谷屋内運動場において、「第52回大宜味一心会親睦大運動会」が開催されました。年に一度、各郷友会員や大宜味村在住者が集い行われる大運動会に、今年は9チーム(喜如嘉・饒波・大兼久・根路銘・上原・塩屋・田港・大保・白浜)が参加しました。玉入れ競争やグラウンドゴルフなど、子どもからお年寄りまで楽しめる種目が組まれ、中でもリレー種目では、勢い余って転倒する人が続出しながらも、大きな盛り上がりを見せていました。大宜味一心会の真栄田章会長(喜如嘉出身)は閉会式において、「応援合戦もあり、非常に楽しい運動会だった。朝から会場準備などを手伝ってもらった郷友会の皆様、ありがとうございました」と、感謝の言葉を述べました。

平成29年度 大宜味村一般会計・特別会計決算審査意見書（抜粋）

審査意見 大宜味村監査委員 吉濱エツ子、大城佐一

一般会計においては、決算額が前年度と比較して4億7千万円余り減となるが、主な要因としては国頭地区行政事務組合負担金(特別分)の減、結いの浜の避難路工事の完了によるものである。財政諸指数からみるとなんとか健全財政を維持しているところであり、財政構造の弾力性を判断する経常収支比率を見ると本村の財政構造は昨年度に比べ2.4%の増、依然として硬直化の状態である。今後とも健全財政の維持に積極的な努力を重ね村勢の振興発展に努力されたい。

村税においては不納欠損額と収入未済額、負担金、使用料の収入未済額、財産収入の多額の収入未済額、学校給食費の収入未済額がある。今回発生している企業支援施設契約解除に伴う明渡損害金及び活性化センター光熱水費使用料の収入未済についてはまことに遺憾である。村税をはじめとする自主財源は、歳入の主たる源泉であり、滞納額については「債権」として認識し、積極的に滞納整理を進めることは善良な納税者の負託に応えるべき執行当局の責務である。尚、個別訪問や預金口座差押え等を行い、徴収に積極的に取り組みをし、平成27年度より延滞金の徴収を行っていることは評価する。

国民健康保険税においては不能欠損額・収入未済額があるものの、徴収率は前年度より2.5%伸びていることは評価する。保険税の収入未済の増加は社会保障制度の根幹を揺るがしかねない問題であり、住民の税負担に対する公平性及び国民健康保険制度の安定的運営を期すために、滞納者に対する実態調査に基づき、文書及び電話での催告や個別訪問等取り組むことは勿論のこと、未申告者への啓発を徹底し、悪質な滞納者に対しては毅然たる態度で対応するなど、未収金の縮減に向けた努力をされるよう強く望む。

簡易水道事業特別会計においては、村民の日常生活に直結し、公衆衛生の向上と生活改善に欠くことのできないものであり、漏水管修繕等鋭意実施され、今後とも清浄で豊富低廉な生活用水の供給に努力して、万全を期されたい。

公共下水道事業特別会計は、地域住民の生活環境の改善を図るとともに、河川、海域等の公共用水域の水質を保全するため設置されたものである。将来的な健全財政の基盤づくりも見据えながら一層努力されたい。

地方は、依然として厳しい財政運営を余儀なくされている中において、財政需要は増大するばかりである。引き続き簡素で効率的な行政システムを確立するため、徹底した行財政改革を推進するとともに、歳入の見直しによる抑制と重点化を進めるべきである。歳入面では、ふるさと納税においては、今年度も1億7千万円以上の基金を積むことができたことは評価する。今後とも自主財源について確保策に取り組まされたい。限られた財源の中でこれまで以上の行財政運営が求められるが、村政に対する村民の信頼の構築を基本に、村長を筆頭に職員一丸となり村民サービスの向上に努め、「教育・歴史文化の輝く健康長寿村」の実現に向けて、引き続き取り組まれるよう強く望むものである。

予算の執行について

一般会計

ア、歳入の状況

歳入決算額は、当初予算額30億4,864万1千円に補正予算額4億6,357万円と繰越事業費3億3,540万5千円を加えた予算現額は38億4,761万6千円で、調定額39億8,373万2,480円に対して収入済額は36億368万7,406円でその収納率は90.5%、対前年度比で0.7%低くなっている。

不納欠損額は202万4,114円で、前年度に対して39万3,279円(24.1%)の増となっている。

収入未済額の3億7,802万6,773円は対前年度比で1,193万319円(3.1%)の減となっている。

現在のところ、多額の収入未済額があることを厳しく認識し、将来へ向けて健全財政を維持できる体制づくりに万全を期されたい。

※歳入決算額の収納率の状況は第25表のとおりである。

イ、歳出の状況

歳出決算額は、当初予算額30億4,864万1千円に補正予算額4億6,357万円と繰越事業費3億3,540万5千円を加えた予算現額は38億4,761万6千円となり、支出済額は33億3,855万4,378円で、その執行率は86.8%で前年度に比べ2.1%高くなっている。

翌年度繰越額は3億422万6千円(主に、商工費の観光費、土木費の道路橋梁費及び河川費)となっている。

不用額は2億483万5,622円で、前年度に比べ1億1,988万1,883円(36.9%)低くなっている。不用額の中には、予算補正できたにも関わらず放置されているものが多く含まれている。

※歳出決算における執行率の状況は、第28表のとおりである。

平成29年度不納欠損内訳表

(単位：円)

	村民税		法人税		固定資産税		軽自動車税		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H24年度	11	90,583	1	130,000	223	1,565,200	14	81,800	249	1,867,583
H25年度	3	87,192							3	87,192
H26年度	3	21,339							3	21,339
H27年度										
H28年度					16	48,000			16	48,000
合計	17	199,114	1	130,000	239	1,613,200	14	81,800	271	2,024,114

第1表 会計別歳入歳出決算額

(単位：円)

会計名	予算現額	決算額			翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
		収入済額	支出済額	差引残額		
一般	3,847,616,000	3,603,687,406	3,338,554,378	265,133,028	43,437,000	221,696,028
国保	667,690,000	697,710,754	647,361,484	50,349,270	0	50,349,270
簡水	182,745,000	183,865,810	175,252,452	8,613,358	0	8,613,358
下水	46,229,000	47,556,584	43,973,708	3,582,876	0	3,582,876
後期	34,136,000	34,068,638	33,609,584	459,054	0	459,054
合計	4,778,416,000	4,566,889,192	4,238,751,606	328,137,586	43,437,000	284,700,586

第25表 歳入決算額の収納率の状況

(単位：千円・%)

区分		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
		決算額	収納率	決算額	収納率	決算額	収納率
1款	村税	682,151	96.8	687,463	96.7	697,397	96.8
2款	地方譲与税	24,489	100	24,613	100	24,712	100
3款	利子割交付金	162	100	132	100	224	100
4款	配当割交付金	332	100	216	100	450	100
5款	株式等譲渡所得割交付金	372	100	172	100	362	100
6款	地方消費税交付金	47,082	100	45,126	100	51,150	100
7款	自動車取得税交付金	6,361	100	4,636	100	4,306	100
8款	地方特例交付金	530	100	595	100	509	100
9款	地方交付税	1,106,767	100	1,138,387	100	1,141,215	100
10款	交通安全対策交付金	835	100	927	100	1,024	100
11款	分担金及び負担金	12,793	95.9	12,548	97.1	13,582	97.1
12款	使用料及び手数料	52,323	86.5	52,063	87.4	55,273	89.1
13款	国庫支出金	217,266	83.3	231,292	86.3	1,211,456	96.0
14款	県支出金	474,770	74.5	654,507	78.1	621,596	85.7
15款	財産収入	20,676	30.5	49,067	51.0	48,662	50.8
16款	寄附金	184,593	100	97,088	100	69,726	100
17款	繰入金	126,400	100	85,136	100	78,445	100
18款	繰越金	407,136	100	415,687	100	228,573	100
19款	諸収入	64,764	40.6	83,595	47.4	159,732	59.5
20款	村債	173,880	100	490,993	100	1,160,621	100
歳入合計		3,603,687	90.5	4,074,248	91.2	5,569,020	94.2

第28表 歳出決算額の執行率の状況

(単位：千円・%)

区分		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
		決算額	執行率	決算額	執行率	決算額	執行率
1款	議会費	61,803	98.9	61,465	99.1	67,018	99.7
2款	総務費	671,742	92.7	704,032	95.4	569,138	79.3
3款	民生費	678,611	94.9	667,904	97.4	601,273	94.9
4款	衛生費	278,775	95.5	552,646	99.3	440,983	61.6
5款	労働費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6款	農林水産費	160,841	83.7	227,523	87.9	286,985	88.9
7款	商工費	51,003	42.9	53,860	89.1	148,983	82.0
8款	土木費	221,656	57.8	268,608	71.4	250,866	84.0
9款	消防費	131,733	100	131,693	100	146,064	100
10款	教育費	407,021	96.9	360,338	65.7	2,003,323	98.8
11款	災害復旧費	4,018	68.2	25,057	95.7	204,087	83.7
12款	公債費	290,241	100	255,714	100	247,259	99.9
13款	諸支出金	381,105	100	358,267	100	187,348	100
14款	予備費	0	0	0	0	0	0
歳出合計		3,338,554	86.8	3,667,111	84.7	5,153,332	85.1

平成29年度 決算に基づく健全化判断比率について

平成29年度決算に基づき算定した地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項の健全化判断比率について、同項の規定により、次のとおり公表する。

（単位：％）

比 率	大宜味村	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実 質 赤 字 比 率	—	25.0	35.0
連 結 実 質 赤 字 比 率	—	20.0	30.0
実 質 公 債 比 率	5.2	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率	—	350.0	

備考：健全化判断比率のそれぞれの欄において「—」と表記されている場合は、赤字額がないこと、又は比率が算定されないことを表す。

算定方法

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

$$\text{実質公債費比率 (3ヵ年平均)} = \frac{\text{(地方債の元利償還金+準元利償還金)} - \text{(特定財源+元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}{\text{標準財政規模} - \text{(元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}$$

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - \text{(充当可能基金額+特定財源見込額+地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額)}}{\text{標準財政規模} - \text{(元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}$$

平成29年度 決算に基づく資金不足比率について

平成29年度決算に基づき算定した地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第2条第2項の資金不足比率について、同条第1項の規定により、次のとおり公表する。

（単位：％）

会 計 区 分	資金不足比率	経営健全化基準
大宜味村簡易水道事業特別会計	—	20.0
大宜味村公共下水道事業特別会計	—	
大宜味村工業用水道事業会計	—	

備考：各会計の資金不足比率の欄において、「—」が表記されている場合は、資金不足が発生していないことを表す。

算定方法

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金不足額}}{\text{事業の規模}}$$



第30回記念大会

～熱帯の花となれ 風となれ～

TOUR DE OKINAWA

「ツール・ド・おきなわ2018」

— 11月10日(土)・11日(日) 開催 —

平成元年から開催した「ツール・ド・おきなわ」は、回を重ねる毎に年々参加者が増加してきており、全国の自転車ファンに愛される大会へと成長してきました。今大会におきましては、過去最多の5,000名余が参加予定。日本最大級のサイクルイベントとして、2018年11月10日(土)・11日(日)に開催致します。

<交通規制についての御協力のお願い>

11日(日)は沖縄県北部地域(やんばる)で交通規制が行われます。

国道58号線大宜味村区間においては、午前7時40～午前9時50分頃の間が対象となります。

「ツール・ド・おきなわ大会」は、多くのボランティアの皆さまのおかげで開催できております。大会への御協力ありがとうございます。地域の皆さまによる会場・沿道での応援よろしく申し上げます。

お問い合わせ先

ツール・ド・おきなわ大会事務局 TEL.0980-54-3174

交通規制についての詳しい情報は、<http://www.tour-de-okinawa.jp> まで



平成30年度 シークワサー種苗購入申込について(案内)

大宜味村シークワサー産地振興協議会は、シークワサーの生産量の確保と低木化更新の普及を推進し、シークワサー果実の品質向上を図る事を目的とし下記の日程にて種苗購入申込を行います。

<対象者>

- 1.大宜味村内で生産をしている農業者(農業委員会で農業者登録をしている農家)
- 2.シークワサー生産振興に賛同し、協力できる生産農家
- 3.村税の滞納のない人

<募集期間>11月1日(木)～11月30日(金)まで

<申込方法>役場産業振興課窓口配布の申請書にて
※申込希望の方は、販売要領についての説明がありますので、申込書受取を申込者本人にて行って下さい。また配布時期については審査後、申込者へご連絡します。

お問い合わせ先

大宜味村役場産業振興課 農政係
☎ 0980-44-3232

琉球大学サテライト配信☆熱工学セミナー 「亜熱帯地域産業における熱工学」

<日時>平成30年11月17日(土) 10:00～12:30

<場所>主会場：宮古島キャンパス(宮古島市中央公民館)
サテライト会場：琉球大学生涯学習センター301
(放送大学の建物)

久米島キャンパス(具志川農村環境改善センター)
大宜味キャンパス(大宜味村農村活性化センター)

受講料無料!!

宮古島キャンパスから各サテライト会場に映像と音声を生中継!!

<講演会内容>

○熱流体工学を活かした海藻作り ○蒸気拡散方式の多重効用海水蒸発濃縮器の開発 ○亜熱帯地域に適した多機能溶接(溶けた金属を磁力でコントロール) ○島嶼型トリジェネレーションシステムのの実証実験に向けた基礎研究

【お申込み・お問い合わせ】

琉球大学コミュニティキャンパス事業本部
☎ 098-895-8085 FAX 098-895-8185

平成30年度

大宜味村国民健康保険税 徴収員の募集について

1.職 種

国民健康保険税徴収員 (1名)

2.主な仕事内容

国民健康保険税の滞納整理に関すること。

3.申し込み条件

- ◎普通自動車運転免許
- ◎パソコン操作可能な方

4.報酬月額

月額140,000円

5.各種保険

社会保険・雇用保険・労災保険

6.勤務時間

月曜日～金曜日(週5日 土・日・祭日休み)
午前8時30分～午後5時15分
(午後12時～午後1時休憩時間)

7.提出書類

◎履歴書 ◎納税証明書 ◎健康診断書

8.募集期間

平成30年11月1日～平成30年12月20日まで

【お問い合わせ先】

大宜味村役場 住民福祉課国保年金係
☎ 0980-44-3003 FAX 0980-44-3139

一名護税務署からのお知らせ
「税を考える週間」

11月11日(日)～11月17日(土)

国税庁では、国民の皆様へ租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行なっていますが、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、市町村・関係団体と協力し、様々な広報広聴活動を行なっています。

今年の「税を考える週間」は、テーマを「暮らしを支える税」として、税の役割や適正・公平な課税と徴収の実現に向けた国税庁の取組等について紹介します。

【名護税務署管内での主な予定】

- ◎税に関する小・中・高生の作品展示(書道・標語・作文)
名護市役所ロビー 11月12日(月)～11月16日(金)
- ◎沖縄税理士会による無料税務相談会
名護市役所ロビー 11月15日(木)
午後1時～午後4時(予定)

お問い合わせ先

名護税務署総務課

総務課長：伊佐 総務係長：伊地

☎：0980-52-2920

(自動音声の後に「2」を選択してください)

やんばるアートフェスティバル2018-2019
アルバイト員募集のお知らせ

今年も第2回目となる「やんばるアートフェスティバル」が、沖縄本島北部地域を拠点に、12月15日(土)～1月20日(日)までの期間、開催を予定しております。大宜味村内では昨年に引き続き、旧塩屋小学校跡地を中心に数多くのアート作品の展示を行い観光客の誘客に繋げ、やんばるの観光資源を世界へ発信致します。

それに伴い、やんばるアートフェスティバル実行委員会では下記のとおりアルバイト員の募集を行います。

- 【応募資格】心身ともに健康な高校生以上～70歳くらいまでの方
- 【仕事内容】設営期間⇒荷物を運んだりの軽作業
実施期間⇒運営・会場案内など
- 【勤務時間／給与】
10:00～18:00(8時間)／日給6,000円(休憩含む)
10:00～20:00(10時間)／日給7,000円(休憩含む)
- 【交通費】場所により別途相談
- 【募集定員】◆12/6～12/13(設営期間)→5名
◆12/14(設営期間)→11名
◆12/15～1/20(実施期間)→
平日8名、休日11名

PM AGENCY(ピーエムエージェンシー)

〒901-2227

沖縄県宜野湾市宇地泊751-7(担当：長 勝也)

☎ 098-942-8800 FAX 098-898-9095

E-mail: cho@pmnet.co.jp

お問い合わせ先

税金はきちんと納めましょう



納付期限を過ぎると、財産の差押など滞納処分を行います。



県税・市町村税は県民の貴重な財源です。

県税・市町村税 2018.11.1 ▶ 12.28
徴収強化月間

沖縄県と県内41市町村は、税の公平・公正を確保するために、適正に全額一斉に徴収を強化します。催告しても納めない滞納者に対し、財産の差押など滞納処分を行います。

よりよい県民生活を支えていくために、税金は納付期限内に納めましょう。

◎ 沖縄県・県内41市町村

11月30日は

「年金の日」です!!

11(いい)月30(みらい)日

年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、名護年金事務所にお問い合わせください。

お問い合わせ先

■ 名護年金事務所 Tel.0980-52-2522

■ ねんきんネット専用ダイヤル Tel.0570-058-555

もれ者健診(休日健診)のお知らせ

● 台風で延期になりましたもれ者健診(休日健診)を下記の日程で行います。

■ 日 時：11月25日(日)

■ 受付時間：午前8時30分～午前11時

■ 場 所：旧大宜味小学校多目的室

※受診の際は、国民健康保険証を必ずお持ちください。

【お問い合わせ先】大宜味村役場住民福祉課

☎ 0980-44-3003

満1歳お誕生日おめでとう!!



平成30年
大宜味村むらづくり
応援寄附

	9月分	累計(1~9月)
件数	255件	3,505件
金額	4,593,000円	72,666,000円

県内外より本村にご寄付頂き心より感謝申し上げます。

村の人口

9月末現在

男 1,625人(+3)
女 1,472人(-3)
計 3,097人(±0)

世帯数1,645世帯(±0)

出生 0人 転入 10人
死亡 3人 転出 7人

*注()内数は対前月比

大宜味村幼保連携型総合施設整備に係わる
住民説明会の開催について(案内)

大宜味村子ども子育て支援室は、大宜味村幼保連携型総合施設整備に係わる住民説明会を下記の日時で開催します。

対象者：村 民

開催日時：11月12日(月) 午後7時～

開催場所：大宜味村農村環境改善センター2階ホール

開催内容：認定こども園に関する概要や開園に向けた今後のスケジュールなど



【お問い合わせ先】

大宜味村子ども子育て支援室 宮城まで TEL.0980-44-3040

沖縄労働局からのお知らせ
沖縄県最低賃金は、平成30年10月3日から『762円』となりました。
沖縄県内で働くすべての労働者及び使用者に適用されます。
「使用者も労働者も『チェックしなきゃ。最低賃金』」



11月1日～
12月10日

大宜味村カレンダー

1 木	◆区長会
2 金	◆おおぎみ展(旧大宜味小学校)～4日
3 土	文化の日 ◆公民館講座 ◆国頭地区中学校駅伝競走大会
4 日	◆しまんちゅ芸能
5 月	
6 火	
7 水	
8 木	
9 金	◆秋の遠足(幼稚園)
10 土	◆2018ツール・ド・おきなわ1日目
11 日	◆2018ツール・ド・おきなわ2日目 ◆大宜味中日曜授業参観・合唱コンクール
12 月	◆大宜味中振替休日
13 火	
14 水	
15 木	
16 金	◆健康運動教室⑧
17 土	◆国頭地区ミニバスケットボール交歓会～18日
18 日	◆家庭の日 ◆国頭地区中文祭
19 月	◆大宜味中振替休日
20 火	
21 水	

22 木	◆定例教育委員会会議 ◆乳幼児健診
23 金	◆勤労感謝の日
24 土	
25 日	◆大宜味小日曜授業参観日
26 月	◆大宜味小振替休日
27 火	◆こころ健康相談会⑧
28 水	
29 木	
30 金	
12月	
1 土	◆生涯学習講座
2 日	
3 月	◆区長会
4 火	
5 水	
6 木	
7 金	◆生活発表会(幼稚園)
8 土	◆生活発表会(喜如嘉保育所)
9 日	◆村成人スポーツ大会
10 月	



村内あれこれ



平成30年田嘉里豊年踊り



12年ぶりに復活した「松竹梅」

10月13日(土)、「平成30年田嘉里豊年踊り」が行われました。当日は、午後3時からヤマグチマーにて踊りが奉納され、踊り手や地謡などがミチズネーで区内を巡りました。午後7時からは、同区集落センターにて各種芸能が披露され、踊り手たちは1ヶ月以上前から取り組んだ練習の成果を見せていました。田嘉里区の仲原秀作区長は、「台風や大雨で住民にとって大変な1年だった。その中で豊年踊りを挙げてきたのは、地域住民、郷友会、地元企業の協力、それら全てが集まったからだと思う。本当にありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

世界自然遺産登録へ！ 企業が支援プロジェクト立ち上げ！



左から宇田悦子社長、伊集盛久東村長、宮城功光大宜味村長、國吉博樹社長

10月22日(月)、役場第1会議室において、株式会社フードリボン(千葉県・宇田悦子社長)と沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社(國吉博樹社長)による、「世界自然遺産支援『KISEKI』プロジェクト」の記者発表が行われました。株式会社フードリボンは、大宜味村産シークワサーなどを活用した食品の企画・開発を行っている会社です。今回、シークワサーを使った企業とのコラボ商品を制作し、売上の一部を「やんばる3村世界自然遺産推進協議会」へ寄附する、地域貢献を目指す取組が、プロジェクトの目的の1つにあります。

ちひろ 辺土名高校2年の石井千啓さん

「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール沖縄大会」にて最優秀賞に輝く!!



右から3番目が石井千啓さん

10月4日(木)、辺土名高校2年の石井千啓さん(群馬県出身)が、永山俊校長らと共に役場村長室を訪れ、9月15日に沖縄産業支援センターで開催された、「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール沖縄県地方大会」(主催:公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団)での、最優秀賞受賞の報告を行いました。石井さんは今年の夏休み、県の「おきなわ国際協力人材育成事業」でミャンマーに2週間ほど派遣され、国際協力活動や国際交流を体験し、そこで自分が感じたことを大会で発表しました。最優秀賞者は10月22日に東京で開催される中央大会に派遣され、石井さんは、「自分の思ったことを知ってもらえる場なので、意見をしっかりと伝えられたらと思う」と意気込みを語りました。

やんばるの家合同祝



9月24日(月)、やんばるの家において、「新百歳・風車合同祝」が開催されました。祝者は、新百歳に神里なつさん・池原米子さん・知念春さん、風車に比嘉富子さん・山城ツルさんの5名でした。会場には家族や親族、地域の方々が集まり、各家族による出し物などでプログラムが進みました。プログラムの後半では、祝者も一緒にになり、皆でカチャーシーを踊って喜びを分かち合い、めでたい席を祝いました。祝者家族を代表して神里富松さんからは、「祝者5名も家族もとても喜んでいと思う。本当にありがとうございました」と謝辞が述べられました。

喜如嘉・塩屋の両保育所で運動会開催!!



喜如嘉保育所



塩屋保育所

10月7日(日)、旧大宜味小学校体育館にて、喜如嘉保育所の「第35回ぶながやっこ運動会」、10月13日(土)に、旧塩屋小学校体育館にて、塩屋保育所の「第41回やましし運動会」が開催されました。両保育所とも、各年齢にあった種目や親子で参加できる種目が用意され、最初から最後まで楽しめる内容となっていました。子どもたちの中には、泣き出してしまったり、緊張で動きが止まってしまう子もいて、子どもたちの見せる様々な表情に一喜一憂しながらも、保護者や関係者は、成長を感じ取っていました。